

平成23年度重点施策について

- 34の重点施策を、新たな基本構想の体系により、分類してまとめました。
- 「区分」欄の「新規」とは、本区で今まで実施していない新しい施策（事業）です。
- 「区分」欄の「レベルアップ」とは、現在実施している事業に新しい要素等を加えた施策（事業）です。
- 「継続」とは、現在実施している事業の中で、特に引き続き重点的に実施する施設関係の施策（事業）です。

No.	事業名	事業概要	区分	所管部名
(1) 子育て・教育				
1	柳町地区における育成室の新設	柳町地区の待機児童解消に向け、育成室を第三中学校に設置する。	新規	男女協働 子育て支援部
2	ワーク・ライフ・バランス推進企業表彰制度	男女がともに働きやすい職場を目指す取組を行い、効果を挙げている区内中小企業を表彰し、事例の公表や融資あっせん制度の優遇等メリットの付与を行う。	新規	男女協働 子育て支援部
3	親力向上支援事業	育児不安の強い保護者や支援が必要な家庭への定期的な訪問の実施、専門的な講座の実施等により、家庭の育児力向上と虐待の予防・早期発見・回復を図る。	新規	男女協働 子育て支援部
4	子育てひろば（保育園型）	保育園の機能を活用した子育てひろばを水道保育園に設置する。なお、開館は月曜日から土曜日までの10時から16時までとする。	新規	男女協働 子育て支援部
5	認可保育所（私立）の開設	西片二丁目に、定員91人の認可保育所（社会福祉法人立）を開設する。	新規	男女協働 子育て支援部
6	交流及び共同学習支援員配置事業	小・中学校の固定制特別支援学級に在籍する児童・生徒が、通常学級での学習等に参加できるよう、固定制特別支援学級設置校全校に1名、交流及び共同学習支援員を配置する（必要に応じ1名加配）。	新規	教育推進部
7	特別支援教室専門指導員派遣事業	大規模校及び特別支援教育のニーズが高い学校からモデル校（特別支援学級未設置小・中学校5校）を指定の上、専門指導員を派遣し、特別支援教室の運営を支援するとともに、通常の学級における特別な支援が必要な児童に対し専門的指導を行う。	新規	教育推進部

No.	事業名	事業概要	区分	所管部名
8	健康教育推進事業	学校及び地域の医療・保健関係者が協力して、健康増進や疾病予防に取り組む仕組みを構築する。 ①アレルギー疾患に関する取組の構築 ②大学とも連携した、児童、生徒及び保護者を対象とする健康教室、健康指導、健康相談等の実施 ③食育推進計画の実施	新規	教育推進部
9	いのちの教育の推進	いのちの教育推進モデル校を指定し、自尊感情を高める教育活動を実践研究するほか、感情表現やコミュニケーション能力を育てる「(仮称)いのちと心のケアプログラム」を試行する。また、全小・中学校において外部講師等を招き、「いのちと心の授業」を実施する。	新規	教育推進部
(2) 福祉・健康				
10	新たな高齢者見守りネットワーク事業	現在区としては、高齢者の状況を把握していくことが喫緊の課題となっている。かかる課題を解決していくためには、文京区ハートフルネットワークをこれまで以上に活用するとともに、災害時要援護者名簿の充実を図るだけでなく、新たな仕組みを構築することを通じて、高齢者の見守りを強化していく。	新規	福祉部
11	障害者グループホーム・ケアホームの整備	施設建設に係る経費等を補助し、民間事業者による障害者グループホーム等の整備を図る。	新規	福祉部
12	精神障害者グループホームの拡充	社会福祉法人等が、アパート等を借り上げて精神障害者グループホームを運営する場合に、借上費用等を助成する。	新規	保健衛生部
13	子どもの任意予防接種助成制度	子どもの感染症予防を強化するため、任意予防接種の充実を図る。	レベルアップ	保健衛生部
(3) コミュニティ・産業・文化				
14	コミュニティバス運行	小日向地区を中心に、区役所から目白台地区までの間の地域を導入候補区域として、新規路線を導入する。	レベルアップ	区民部
15	山村体験宿泊施設の活用及び交流事業の充実	湯之谷やまびこ荘を民営化し、運営経費の削減を図るとともに、山村体験宿泊施設として、運営事業者と協力して事業内容の充実を図る。	新規	区民部
(4) まちづくり・環境				
16	景観行政団体移行に向けた景観計画策定	改定都市マスタープランを踏まえ、文京区の魅力をより一層活かしながら、良好な景観形成を着実に推進するため、景観行政団体への移行手続(景観計画の策定)に着手する。 ①基礎調査の実施 ②景観計画骨子作成	新規	都市計画部
17	橋梁アセットマネジメント基本計画策定	重要度の高い車道橋7橋において、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、予防保全的な修繕及び計画的な架け替えを行い、橋梁の長寿命化と維持管理費用の縮減を図る。	新規	土木部

No.	事業名	事業概要	区分	所管部名
18	粗大ごみの資源化	回収後の粗大ごみ（家電リサイクル法に定められた品目以外の家電製品、金属系製品等）を中継所で選別の上、資源化施設へ搬入し、資源化することにより、ごみを減量する。	新規	資源環境部
19	区有施設省エネ診断の実施	シビックセンターを除く全区有施設（約100箇所）を対象に、省エネ診断（専門家によるエネルギー使用状況の診断）を行い、区有施設における省エネルギーに関する提案や技術的な助言を受ける。	新規	資源環境部
20	拠点回収の拡充	容器包装プラスチック類について、新たに回収品目を有色トレイ、プラスチック製ボトル、ペットボトルキャップまで拡充し、良質かつ効率的なリサイクルを実施する。	新規	資源環境部
(5) 行財政運営				
21	観光スポット整備 （シビックセンター展望ラウンジ）	シビックセンター25階展望ラウンジにおいて、区内観光資源等の情報発信を行う映像設備を整え、観光スポットとして整備する。	新規	アカデミー推進部
22	25階展望ラウンジ壁面の活用	25階展望ラウンジ壁面の一部を、区内観光のPR及び企業等のPR用に活用し、ポスター等の掲示場所として有料で貸し出す。また、区内大学・専門学校等にポスター製作委託を企業が行えるよう制度化する。	新規	施設管理部
その他（施設関係の大規模な取組）				
23	千石一丁目土地活用事業	新たに取得した千石一丁目用地と隣接する区有地を一体的に整備し、子育て施設及び区民施設を建設する。	新規	企画政策部
24	（仮称）森鷗外記念館の整備	森鷗外の生誕150周年である平成24年度の開館に向けて、「（仮称）森鷗外記念館」の建設（展示）工事を行う。	継続	アカデミー推進部
25	2013東京国体準備プロジェクト	平成25年東京国体の開催に向けて、サッカー会場となる小石川運動場の改修工事を行う。	継続	アカデミー推進部
26	文京総合体育館建設事業	平成25年度の開館に向けて、新総合体育館の建設工事を行う。	継続	アカデミー推進部
27	旧第五中学校体育館リニューアル工事	旧第五中学校体育館現有施設の機能を継承し、区民施設として開放するため、リニューアルに向けた耐震補強工事、その他改修工事を行う。	継続	アカデミー推進部
28	福祉センター等建て替え整備事業	福祉センター等の建設に向けて、基本設計・実施設計を進め、建設工事に着手する。	継続	福祉部
29	第六中学校改築	第六中学校の既存校舎の一部解体工事を行い、新校舎の建設工事を開始する。区民施設との複合化については、竣工にあわせて区民施設部分を移転する。	継続	教育推進部

No.	事業名	事業概要	区分	所管部名
30	耐震性能の向上	林町小学校、金富小学校及び小日向台町幼稚園の耐震補強工事を実施する。	継続	教育推進部
31	教育センター等建て替え整備事業	教育センター等の建て替えに伴い、基本設計及び実施設計を実施する。	継続	教育推進部
32	校庭の整備	老朽化した汐見小学校の校庭を人工芝に改修する。	新規	教育推進部
33	給食室の整備	給食施設の衛生環境のより一層の充実を図るため、小日向台町小学校の給食室設備をドライシステムに改修する。 また、駒本小学校の給食室を平成24年度に改修するため、実施設計委託を行う。	継続	教育推進部
34	小中学校特別教室の冷房化	根津小学校、第八中学校及び第十中学校の図書室を冷房化する。	継続	教育推進部